

6号機 非常用ディーゼル発電機（B）不具合による運転上の制限からの逸脱について （公表区分Ⅱ）

2026年9月10日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

当所6号機に設置している非常用ディーゼル発電機（以下、D／G）（B）の潤滑油に水分が混入していることを確認したことから、本日より、保安規定で要求される措置^{※1}を講じた上で、点検を実施していたところ、シリンダヘッド^{※2}に不具合が確認されました。

このため、機器の故障および損傷等の兆候が発生しているとみなし、6号機および7号機の保安規定で定める以下の条文について、運転上の制限からの逸脱を午後0時17分に判断しました。

- ・6号機 保安規定第59条
（3台の非常用ディーゼル発電機が動作可能であること）
- ・7号機 保安規定第66条12-3
（号炉間電力融通電気設備を使用した号炉間電力融通が動作可能であること）

これらに関する保安規定で要求される措置については実施済みであり、定められた完了期間内（9月19日まで）に復旧作業を行う予定です。

今後も引き続き、6号機D／G（B）の設備を詳細に点検し、原因を調査いたします。

なお、本事案による原子炉の運転、使用済燃料プールの冷却、および放射能への影響はありません。

※1: 運転中の6号機は「3台のD／Gが動作可能であること」を運転上の制限として保安規定に定めている。
ただし、予防保全を目的とした作業を実施する場合は、運転上の制限から逸脱した場合に保安規定で要求される下記の措置を講じた上で、計画的に動作不能とすることができる。

【保安規定で要求される措置】

- ・D／G（A）、（C）が動作可能であることを確認
- ・原子炉隔離時冷却系（R C I C）が動作可能であることを確認
- ・10日間以内にD／G（B）を動作可能な状態に復旧

停止中の7号機は「6号機のD／G（A）または（B）からの受電が可能であること」を運転上の制限として保安規定に定めている。

6号機のD／G（B）の動作不能に伴い、運転上の制限から逸脱した場合に保安規定で要求される下記の措置を講じる必要がある。

【保安規定で要求される措置】

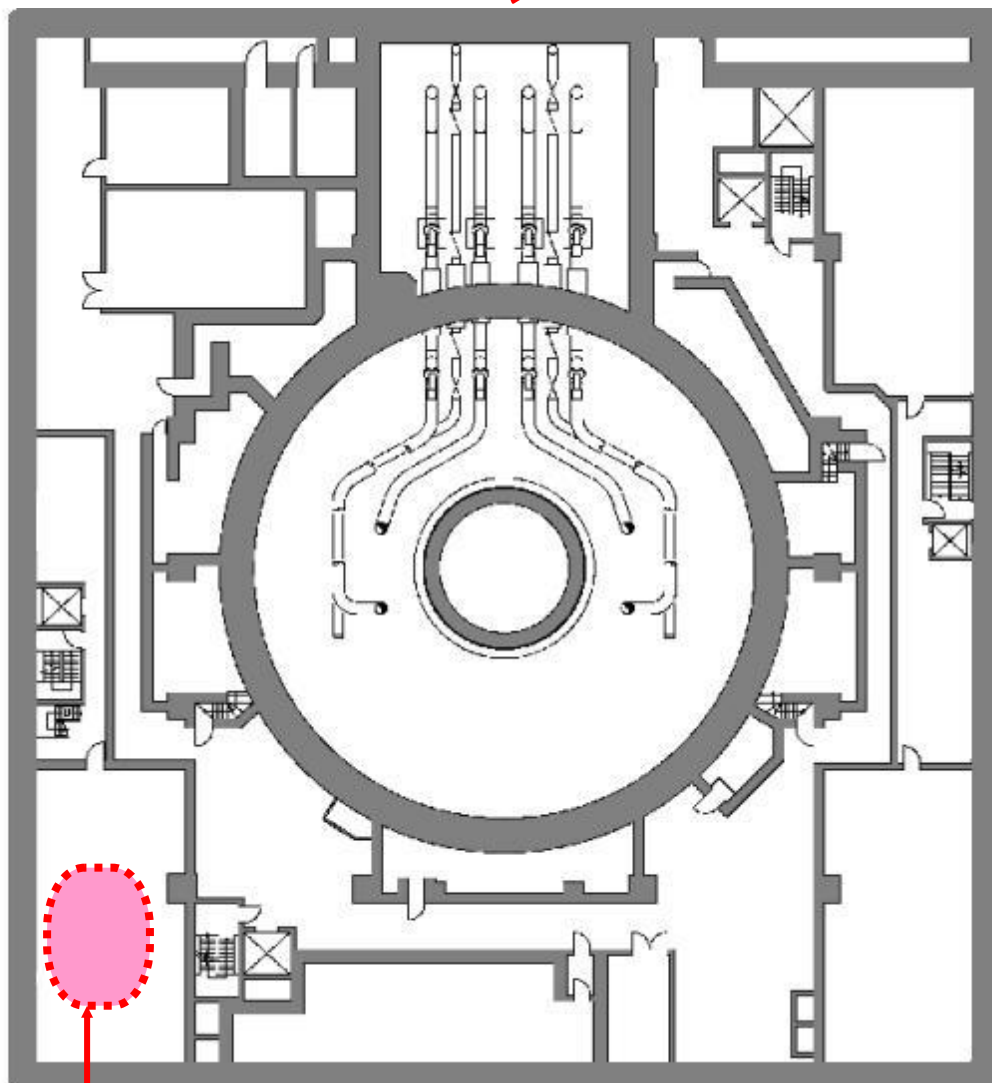
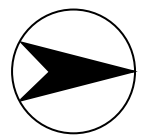
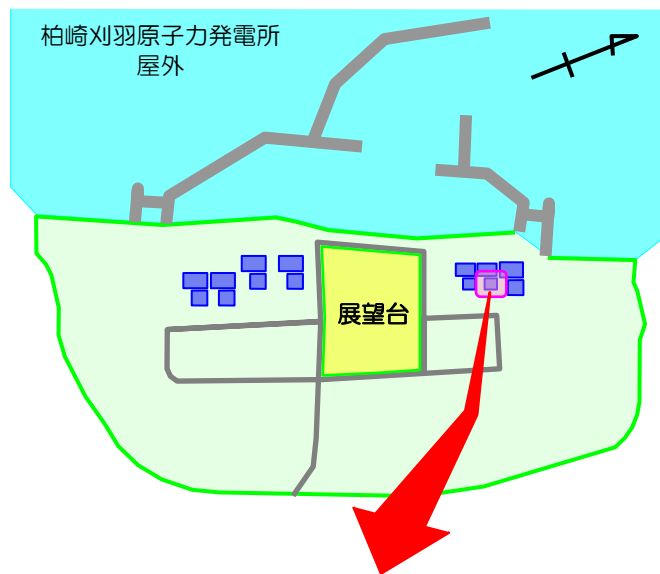
- ・D／G1台が動作可能であることを確認
- ・ガスタービン発電機（G T G）が動作可能であることを確認
- ・6号機のD／G（B）より受電可能な状態に復旧するための措置を開始

※2: 燃料を燃やしてエンジンを動かす燃焼室の一部を構成する部品。

添付資料

- ・発生場所概略図
- ・6号機 非常用ディーゼル発電機（B）潤滑油への水分混入について

以 上



柏崎刈羽原子力発電所6号機 原子炉建屋 1階

非常用ディーゼル発電機（B）室

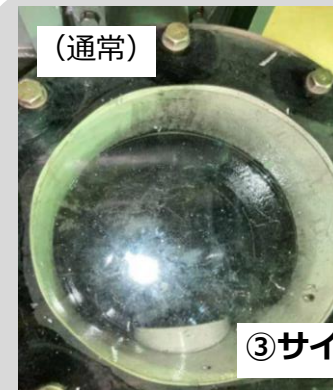
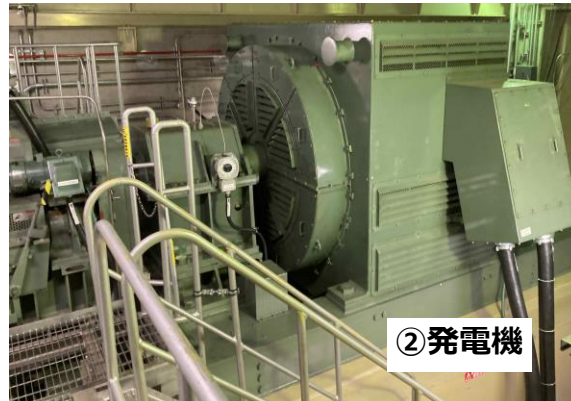
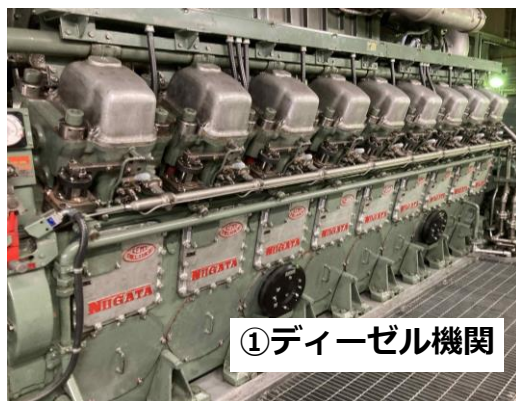
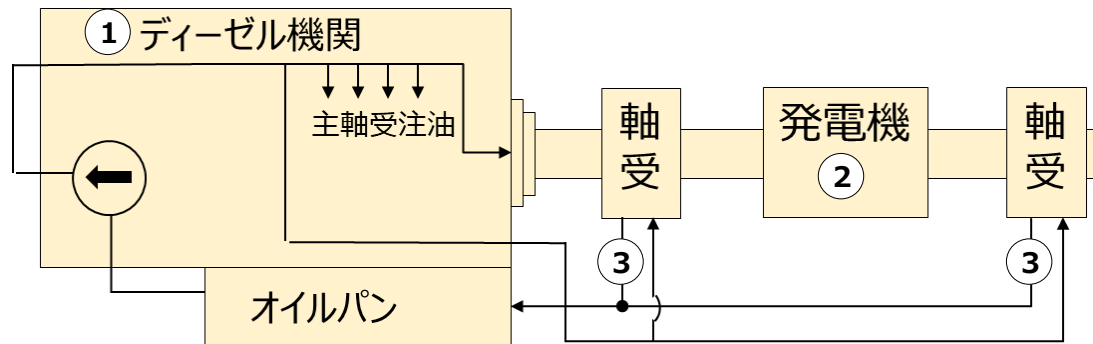
6号機 非常用ディーゼル発電機 (B) 潤滑油への水分混入について

- 7月11日、6号機の非常用ディーゼル発電機（以下、D/G）（B）の潤滑油の状態を確認する窓（サイトグラス）に結露が発生していることを確認したため、以降パトロールによる監視強化を実施
- 定例試験において、運転状態やパラメータに異常はなく、D/G（B）の機能に問題はないものの、潤滑油の採取・分析を実施した結果、何らかの原因により潤滑油内に水分が混入していることを確認
- 現時点で機能に問題はないが、安全最優先の考えから、水分が混入した原因を調査するため本日（9月10日）より、D/G（B）の点検を行うとともに潤滑油の交換を実施
- なお、点検にあたっては6号機が運転中であるため、保安規定で要求される措置※を講じた上で実施

※D/G(A)、(C)及び原子炉隔離時冷却系（RCIC）が動作可能であることを点検開始前に確認

<非常用ディーゼル発電機概略図>

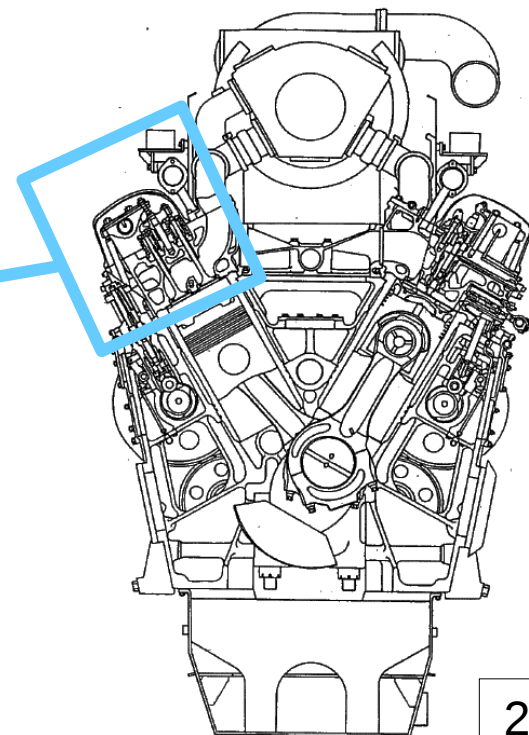
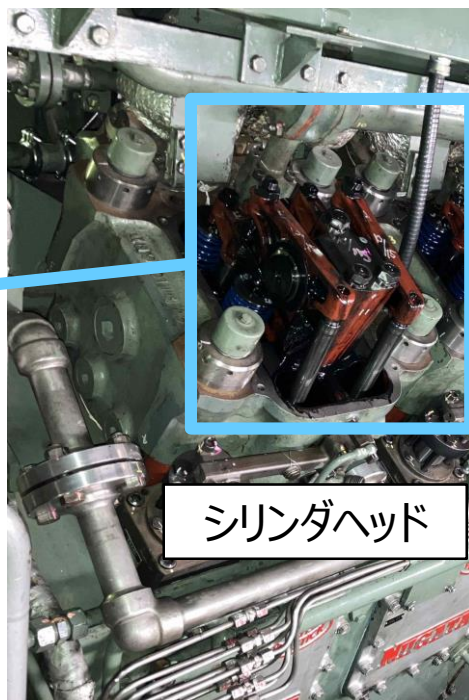
潤滑油の流れ： ———→



6号機 非常用ディーゼル発電機（B）潤滑油への水分混入について

- 点検のため、ディーゼル機関の18か所あるシリンダのヘッドカバーを取り外したところ、No.12のシリンダヘッドより水の漏えいを確認
- このため、機器の故障および損傷等の兆候が発生しているとみなし、9月10日午後0時17分に運転上の制限からの逸脱を判断
- 引き続き、D/G（B）の設備を詳細に点検し、原因調査を実施
- なお、本事案による原子炉の運転、使用済燃料プールの冷却への影響及び放射能の影響なし
- また、D/G（A）、（C）やガスタービン発電機等の電源設備についても動作可能

ディーゼル機関断面図



プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年6月17日		
号機	7	件名	タービン建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて（区分：Ⅲ）
【事象の発生】 ・2026年6月17日午前0時6分頃、7号機タービン建屋の中地下2階の電解鉄イオン供給装置エリアにおいて、巡視点検中の運転員が、電解鉄イオン供給装置の出口配管の継ぎ目部から、約26,000Lの海水が漏えいしていること確認しました。 そのため、漏えい箇所前後にある弁を閉め、午前0時17分に漏えいは停止しました。 なお、漏えいしたのは海水であり、汚染はないことから、外部への放射能の影響はありません。 （2026年6月17日にお知らせ済み） 【対応状況】 ・漏えい箇所を分解したところ、配管側のフランジ部（継ぎ目部）には漏えいに至るような傷等はなかったものの、弁側のフランジ部のゴムライニング※¹面にわずかなへこみ（最大で約0.27mm）があることを確認しました。 ① ・2018年の点検時に当該フランジ部のガスケット※²の仕様を、RFガスケットからFFガスケットに変更しており、フランジ部のゴムライニングのわずかなへこみは、RFガスケットを長期間使用していたことにより生じたものと考えられます。 ・このわずかなへこみによってガスケットと弁側のフランジ部との締付圧力（面圧）が小さくなっていたところに、鉄イオン海水供給ポンプの運転・停止による、水圧の変化を繰り返し受けたことで、ガスケットが徐々に変形して密封性能が低下し、漏えいに至ったと推定しています。 ・応急処置として、FFガスケットから、へこみの影響を受けないRFガスケットへ交換を行い、鉄イオン海水供給ポンプの運転状態で、漏えいが無いことを確認し、復旧しています。（2026年6月26日） ・また、応急処置での復旧のため、海水漏れが確認されたエリアを監視カメラで、1時間に1回確認しています。 ※1 防食や耐摩耗のため、金属製の配管の表面を被覆しているゴムシート ※2 配管の継手やカバーなど、動かない部分に挟み、隙間を埋めて漏れを防ぐシール材で、パッキンと同じようなもの （2026年7月9日にお知らせ済み） 【対策】 ・漏えい箇所および水平展開にて確認された類似の5箇所について、応急処置以降、漏えいは発生していないものの、弁交換を行い、フランジ部のゴムライニングにへこみが無い状態にしたうえで、RFガスケットからFFガスケットへ交換を実施します。 （2026年度中完了予定） ・フランジ部にゴムライニングが施工されている弁の点検に際しては、ゴムライニング面にへこみが無いことを確認する手順に、見直しを行います。（2026年9月中完了予定）			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年8月12日		
号機	4	件名	運転員専用入退域室の扉（管理区域境界扉）の未施錠について（区分：Ⅲ）
② 【事象の発生】 ・ 2026年7月6日、4号機の運転員専用の管理区域入退域室※の扉の未施錠が確認され、保安規定第96条第4項（管理区域への出入管理）で定める「管理区域の出入口には、施錠等の人みだりに立入りできない措置を講じる」ことができていなかったことがわかりました。 ※ 管理区域へ緊急入域する事象が発生した際に経由する部屋 ・ なお、当該扉がある部屋の入口扉（非管理区域側）は施錠されており、未施錠期間中に人の出入りは無かったことを確認しています。 【原因】 ・ 確認の結果、2026年7月5日、火災報知器の発報（誤動作）に伴い運転員が当該扉から管理区域へ緊急入域した際、施錠を失念したことがわかりました。 【対策】 ・ 管理区域境界扉付近に、施錠を失念しないよう注意喚起する看板とセンサー式の音声案内機を設置しました。 ・ 今後、管理区域境界扉をオートロック化（自動的に施錠）する予定です。 (2026年8月12日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年9月3日		
号機	-	件名	大湊側屋外エリアにおける体調不良者の発生について（区分：Ⅲ）
③ 【事象の発生】 ・ 2026年9月2日午後3時00分頃、大湊側屋外エリアにて、コンクリートの型枠組立作業に従事していた協力企業作業員が体調不良を訴えたため、救急車にて医療機関へ搬送しました。 ・ なお、本人に意識はあり、自立歩行は可能な状態でした。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果「熱中症の疑い・急性腎障害」と診断されました。 ・ 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2026年9月3日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年9月7日		
号機	-	件名	大湊側屋外エリアにおけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
④ 【事象の発生】 ・ 2026年9月6日午後7時00分頃、大湊側屋外エリアにて、ミキサー車が発進した際に、外し忘れていた輪止めが跳ねて、車両誘導業務に従事していた協力企業作業員の右足首にあたり、負傷しました。 ・ このため、業務車にて医療機関へ搬送しました。 ・ なお、本人に意識はありますが、自立歩行はできない状態でした。 【対応状況】 ・ 医療機関での診察の結果「右足脛骨遠位端骨折（みぎあしけいこつえんいたんこっせつ）」と診断されました。 ・ 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。 (2026年9月7日にお知らせ済み)			

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2026年9月8日		
号機	7	件名	主発電機軸受付近からの潤滑油漏えいについて（区分：Ⅲ）
⑤ 【事象の発生】 ・ 2026年9月7日午前10時15分頃、7号機タービン建屋2階の主発電機エリアにて、主タービンの油系ポンプを起動したところ、主タービンの発電機側軸受の軸振動計を 取り外した開口部から、潤滑油が漏えい（約20L）していることを確認しました。 ・ そのため、油系ポンプを停止し、午前10時18分に漏えいは止まっております。 ・ 漏れた潤滑油はすでに拭き取りを行っており、当該エリア外への流出はなく、環境への影響はありません。 ・ なお、潤滑油の漏えいがあったことから、一般回線にて公設消防へ連絡しました。 【対応状況】 ・ 油が漏えいした原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。 (2026年9月8日にお知らせ済み)			

(参考) プレス公表 継続対応件名リスト

号機	－	件名	モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について（区分：Ⅲ）	公表日	2025年1月27日
号機	－	件名	海水モニタ、モニタリングポスト等の一時的な測定データ表示不良について （区分：Ⅲ）	公表日	2025年2月28日

不適合情報

2026年8月6日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 6件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	プラント内放送設備(拡声装置)直流48V電圧調整盤に、電圧計切替器の動作不良を確認した。当該切替器を交換。	2026/08/02	
2	1号機	水処理建屋内照明灯の不点灯にともなう点検において、電灯分電盤の継電器端子に変色および結露を確認した。当該継電器を交換し、分電盤内の結露を清掃。	2026/08/02	
3	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/02	
4	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/02	
5	4号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナー(A)ブロー弁点検において、弁体および弁座のゴムライニング(シール部)に損傷を確認した。当該弁を交換。	2026/07/09	
6	7号機	タービン建屋地下1階(管理区域)南側エリアに、許可期限を超過した資機材の仮置きを確認した。確認の結果、期限延長承認後に仮置表示の差し替えを失念していたものと判明。速やかに仮置表示を差し替え済み。	2026/07/08	

不適合情報

2026年8月7日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	サービス建屋換気空調系冷凍機(B)冷媒凝縮圧力および冷却水圧力調整弁の指示値が変動を繰り返していることを確認した。制御系の不具合と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2026/07/16	
2	6号機	計装用圧縮空気系除湿装置除湿塔出口露点温度計指示値が、変動を繰り返していることを確認した。調査の結果、他の温度計は通常値で運転に問題はないことから、当該温度計本体またはデータ出力の異常と推定。当該事象の原因を調査し温度計を交換。	2026/08/01	
3	7号機	建物設備腐食点検において、タービン建屋西側海水熱交換器エリア出入口上部の雨除けに腐食を確認した。当該箇所を修理。	2026/07/13	
4	7号機	建物設備腐食点検において、原子炉建屋大物搬入口南側の雨樋に腐食孔を確認した。当該箇所を修理。	2026/07/13	
5	7号機	タービン建屋海水熱交換器エリアに、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/10	

不適合情報

2026年8月10日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、復水ろ過装置沈降分離槽(B)液位高警報の発報とともに液位が監視出来ないことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、当該分離槽(B)の入口弁は全閉であり、警報発生前は液位の上昇がないことを確認済み。	2026/08/02	
2	4号機	運転員専用の管理区域入退域室の扉の未施錠が確認され、保安規定第96条第4項(管理区域への出入管理)で定める「管理区域の出入口には、施錠等の人がみだりに立入りできない措置を講じる」ことができていなかったことを確認。調査の結果、火報警報の発報(誤動作)にともない運転員が当該扉から管理区域へ緊急入域した際に、施錠を失念していたものと判明。なお、当該扉がある部屋の入口扉(非管理区域側)は施錠されており、未施錠期間中に人の出入りは無かったことを確認済み。管理区域境界扉付近に、看板とセンサー式の音声案内機を設置し注意喚起するとともに、管理区域境界扉を自動施錠化。 【2026年8月12日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2026/20260812p.pdf	2026/07/06	

不適合情報

2026年8月12日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	6号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)B系-C系非常用電気品室連絡扉のB系側ドアノブが脱落し、閉できないことを確認した。当該ドアノブを交換し復旧済み。	2026/07/12	

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	低電導度廃液系ろ過器逆洗水受タンク液位計点検において、計器精度の逸脱を確認した。調査の結果、指針のずれと判明。当該液位計を校正し復旧済み。なお、前回点検以降の記録について影響評価を行い、問題のないことを確認済み。	2026/07/30	
2	その他	1～7号機中央制御室の衛星電話・衛星FAX(自主設備)点検において、すべての衛星電話・衛星FAXで通信不良を確認した。当該衛星電話・衛星FAXを交換。	2026/03/31	
3	その他	免震重要棟ホットライン室の衛星FAX(自主設備)点検において、通信不良を確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/06/05	
4	その他	荒浜側焼却設備トリチウムサンプリング装置(A)のサンプルガス圧力が低下し、圧力調整ができなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、サンプリング装置(B)に異常はなく、測定に影響なし。	2026/07/22	

不適合情報

2026年8月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	7号機	取水路点検において、原子炉補機冷却海水系(A)ポンプ室中間階昇降タラップの踏み 棧(1本)が、折損していることを確認した。当該踏み棧を修理。	2026/07/27	
2	その他	社内環境監査におけるフロン類機器の点検・整備記録確認において、防護本部建屋2階 電気品室パッケージエアコンが定期点検期限を超過していたことを確認した。当該事象 の原因を調査し対応策を検討。	2026/08/06	

不適合情報

2026年8月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	プラント内放送設備の動作確認において、3号機全域で拡声(呼出)機能が正常に動作しないことを確認した。調査の結果、アンプ回路直流コンバータの不具合と推定。当該コンバータを交換。	2026/08/09	
2	5号機	放射性廃棄物処理系多重伝送現場盤信号入出力装置に、基板故障ランプの点灯を確認した。当該基板を交換。	2026/08/07	
3	6号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系中和装置水素イオン濃度計異常警報の発報を確認した。調査の結果、水素イオン濃度計(B)の指示不良と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/08/10	
4	6号機	復水器真空ポンプ用封水ポンプ点検において、ポンプ軸が固着していることを確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、当該ポンプはプラント起動時に使用する機器のため、運転に影響なし。	2026/08/10	

不適合情報

2026年8月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 10件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	換気空調設備点検において、タービン建屋排風機(C)吸込み側ベーン(流量調整用ガイド羽根)に、ピンの折損(1箇所)を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/08/04	
2	3号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/16	
3	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)南東ハッチエリア壁面での穴開け作業において、埋設接地線の被覆を損傷させたことを確認した。当該接地線の復旧方法を検討し修理。	2026/07/31	
4	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)原子炉冷却材浄化系再生熱交換器室前通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/30	
5	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北東エリアに、仮置きによる火災・溢水等対策への影響評価表示のない資機材があることを確認した。火災・溢水等対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことからすみやかに当該影響評価表示を掲示済み。	2026/07/30	
6	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)南東側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
7	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)弁室(B)に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
8	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)弁室(C)に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
9	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北東エリアに、仮置きによる火災・溢水等対策への影響評価表示のない資機材があることを確認した。火災・溢水等対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことからすみやかに当該影響評価表示を掲示済み。	2026/07/31	
10	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)主蒸気管トンネル室に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/04	

不適合情報

2026年8月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下4階(管理区域)北東側通路の中継器断線警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/08/11	
2	6号機	停止中の電動駆動原子炉給水ポンプ(B)給水流量調節小弁の駆動用空気配管接続部から、圧縮空気の微量な漏えいを確認した。原因を調査し当該部を修理。	2026/08/15	
3	6号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度濃縮廃液系シール水タンクの液位が警報設定値に達していないにもかかわらず、液位高警報が発生したことを確認した。調査の結果、タンク液位検出スイッチの不具合と推定。当該検出スイッチを交換。	2026/08/14	
4	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋(管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/14	

不適合情報

2026年8月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	5号機	原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/17	
2	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/30	
3	その他	荒浜側焼却炉建屋トリチウムサンプリング装置(B)に、圧力異常の警報が発生し停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/08/14	

不適合情報

2026年8月24日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	高電導度廃液系蒸留水ポンプ(A)吐出流量計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該流量計を校正済み。	2026/08/17	
2	1号機	低電導度廃液系漏えい検知器点検において、作業管理システムのステータスが許可に更新される前に作業着手していたことを確認した。当該事象の原因を調査し再発防止を徹底。	2026/08/18	
3	7号機	タービン建屋天井クレーン使用前準備作業において、補巻ウインチ異常の警報が発報し操作できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し補巻ウインチを修理。	2026/08/18	

不適合情報

2026年8月26日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/20	
2	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/20	
3	6号機	中央制御室給気処理装置(A)給気フィルタ(24枚のうち1枚)に、軽微な破損を確認した。当該フィルタを交換。なお、破損による中央制御室への給気機能に影響なし。	2026/08/13	
4	6号機	中央制御室給気処理装置(B)給気フィルタ(24枚のうち2枚)に、軽微な破損を確認した。当該フィルタを交換。なお、破損による中央制御室への給気機能に影響なし。	2026/08/13	
5	6号機	排気筒制震装置(ダンパー)の予備品点検において、検査装置の不具合によりダンパーを破損させたことを確認した。当該ダンパーを新規に製作。	2026/08/17	

不適合情報

2026年8月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. CAQ高 0件
- 2. CAQ中 0件
- 3. CAQ低 0件
- 4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	中央制御室において、原子炉複合建屋地下1階(非管理区域)A系非常用ディーゼル発電機室非放射性スチームドレン移送系排水槽液位高警報の発報を確認した。調査の結果、排水槽ポンプ吐出逆止弁(A)が開状態で固着し、系統水が流入しているものと推定。排水ポンプの運転切替(A→B)を実施。当該弁を交換。	2026/08/23	
2	3号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)使用済樹脂デカントポンプ室火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がないことから、感知器の誤作動と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/08/22	
3	5号機	中央制御室において、監視用テレビモニタ装置(1、2)すべてのカメラが、旋回・ズーム等の操作ができないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、カメラ切替および映像表示に問題はなく、監視に影響なし。	2026/08/22	

不適合情報

2026年8月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	タービン建屋地下3階(管理区域)南側トレンチ内に、古いタバコの吸い殻(1本)を発見した。当該タバコを回収済み。当該事象を周知し管理区域へのタバコの持込禁止を徹底。	2026/08/26	
2	6号機	原子炉水水素イオン濃度計の点検において、計器精度の逸脱を確認した。当該濃度計を校正済み。なお、前回点検から今回点検までの期間中の原子炉水水質管理について影響評価を行い、問題ないことを確認済み。	2026/08/26	
3	6号機	サービス建屋地下1階(管理区域)ホットラボ排風機室に、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の空調設備用資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/20	
4	6号機	サービス建屋地下1階(管理区域)ホットラボ排風機室に、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の消防点検用資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/20	

不適合情報

2026年9月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	原子炉建屋天井クレーンが走行操作できないことを確認した。調査の結果、制御盤内基板の不具合と推定。当該基板を修理。	2026/08/25	

不適合情報

2026年9月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/29	
2	7号機	電解鉄イオン注入系電極交換作業において、原子炉補機冷却海水系(C)熱交換器注入流量計に指針の固着を確認した。当該流量計を点検・修理。	2026/08/28	

不適合情報

2026年9月3日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/09/01	
2	5号機	サービス建屋1階(非管理区域)入退域更衣室の天井ボードから水が滴下していることを確認した。受けパン設置済み。調査の結果、空調ダクトの結露水と推定。当該ダクトへ保温材を取付。	2026/08/30	
3	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)南西エリアでの作業において、火災感知器(新規性基準)保護のため設置していた保護キャップを取り外す際、誤って感知器本体を取り外し警報を発報させたことを確認した。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/08/28	
4	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)主蒸気配管トンネル室に、火災対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/04	
5	7号機	原子炉建屋中3階(非管理区域)北側エリアに、火災・溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/05	

不適合情報

2026年9月4日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	中央制御室換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)が、起動／停止を繰り返していることを確認した。冷凍機(A)に運転を切り替え、正常運転を確認済み。調査の結果、容量調整弁開度検出器のズレと推定。当該検出器を点検・修理。	2026/08/27	
2	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)において、軸受潤滑油サイトグラス(潤滑油の状態を確認する窓)の内側に結露を確認した。潤滑油を分析した結果、水分の混入が確認されたことから、現時点で非常用ディーゼル発電機(B)の機能に影響はないものの、今後、原因調査・点検を実施するとともに潤滑油を交換。	2026/08/31	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)燃料ディタンクミスト排気管の異物侵入防止用金網に、破損を確認した。当該金網を交換。	2026/09/01	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)燃料ディタンクおよび潤滑油サンプルタンクミスト排気管の異物侵入防止用金網に、破損を確認した。当該金網を交換。	2026/09/01	
3	4号機	中央制御室防災監視盤に、原子炉建屋地下5階(管理区域)南西側通路の火災感知器断線警報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2026/09/01	

不適合情報

2026年9月7日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 10件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/09/01	
2	3号機	濃縮廃液系シール水タンク液位計に、計器精度の逸脱を確認した。調査の結果、指針のずれと判明。当該液位計を校正し復旧済み。	2026/07/29	
3	6号機	循環水ポンプ用天井クレーン点検において、位置検出スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを交換。	2026/08/27	
4	6号機	取水口除塵装置が自動／半自動の運転ができないことを確認した。除塵装置スクリーン洗浄ポンプタイマーの不具合と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、手動での運転は可能で取水に影響なし。	2026/08/31	
5	6号機	発電機ガス系水素冷却計装ラック純度計流量調整弁の固着を確認した。当該調整弁を交換。	2026/08/04	
6	6号機	サービス建屋地下2階(非管理区域)ホットシャワードレン系タンク室前に、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/20	
7	7号機	タービン建屋地下中2階(管理区域)復水脱塩装置苛性ソーダ計量槽室に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/08	
8	7号機	タービン建屋1階(管理区域)復水ろ過装置メンテナンス室に、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/09	
9	7号機	原子炉建屋中3階(非管理区域)所内温水系弁室に、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/05	
10	その他	大湊側屋外で型枠組立作業に従事していた協力企業作業員が、休憩中に体調不良を訴えたことから救急車を要請し医療機関へ搬送。診察の結果、熱中症の疑い、急性腎障害と診断。当該事例を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2026年9月3日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/press/pdf/2026/20260903p.pdf	2026/09/02	

不適合情報

2026年9月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	5号機	中央制御室において、排気筒モニタリチウムサンプリングラック異常警報の発報を確認した。調査の結果、流量計測器および周辺機器の不具合と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、サンプリング装置停止期間中のトリチウム管理について影響評価を実施。	2026/09/01	

4. Non-CAQ 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、低電導度廃液系ろ過器逆洗水受タンク(A)の液位指示値が下降していることを確認した。調査の結果、当該タンクからの漏えいが無いことからデータ伝送異常と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/09/01	

核物質防護に関する不適合情報

2026年8月17日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 11件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2024/11/19	
2	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2025/7/30	
3	監視モニターの一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2025/9/4	
4	監視カメラの映像が、一部乱れることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2025/12/16	
5		2026/6/24	
6	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備の一部に小動物にかじられた痕跡を発見したことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/2/5	
7	監視端末の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/6/22	
8	核物質防護上の扉について、機器異常の警報を確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は維持されていた。	2026/7/2	
9		2026/7/19	
10	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/7/8	
11	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず作動し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/7/20	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2026年8月31日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 7件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/5/13	
2	監視設備の伝送盤の付属機器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設定に誤りがあったことから、設定を変更し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/5/13	
3	核物質防護上の扉における付属機器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該機器を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は維持されていた。	2026/7/13	
4	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/7/21	
5		2026/7/24	
6	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/7/26	
7	監視カメラが、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/8/13	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2026年9月7日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。
<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 3件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視モニターの一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、モニターの設定に不足があったことから、再設定を行い、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/4/6	
2	核物質防護上の設備の鍵の管理が、一部マニュアル通りに実施できていないことを確認したため、マニュアルに従った鍵の管理をするよう運用を見直した。 なお、鍵の無断使用や紛失はなかった。	2026/6/17	
3	核物質防護の情報保護区域内において、一部の場所が監視カメラの画角から外れることを確認した。 対策として、監視カメラの画角を修正した。 なお、不法行為等は確認されなかった。	2026/7/23	

- 4. 公表区分その他 12件

NO.	不適合内容	発見日	備 考
1	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、当該監視カメラの電源ケーブルが、設計図通りに敷設されていなかったことから、ケーブルを正しい敷設に修正し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、維持されていた。	2026/5/23	
2	監視カメラの映像が、正常に映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2025/6/8	
3	監視装置の録画機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設定に誤りがあったことから設定を変更し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/3/7	
4	車両点検場で使用する検査装置が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検査は、予備の検査装置にて実施した。	2026/4/11	
5	侵入検知器が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設定に誤りがあったことから、設定を変更し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、維持されていた。	2026/6/14	
6	協力企業より、有効期限切れの車両通行証を紛失したとの連絡があったことから、紛失防止と保管管理を徹底するよう指導を行った。 また、再発防止策として、関係者への再教育を実施した。 なお、当該車両通行証の不正使用は確認されていない。	2026/7/9	

NO.	不適合内容	発見日	備 考
7	事務本館内にある生体認証登録用のパソコンが、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該パソコンを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は、認証登録を一時的に停止した。	2026/7/9	
8	侵入検知器の一部機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は維持されていた。	2026/7/26	
9			
10	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/8/5	
11	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2026/8/11	
12	監視カメラの洗浄機能が、正常に作動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は維持されていた。	2026/8/16	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2026年9月)

2026年9月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況															補足説明
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6～	第15回 2007.5.4～2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ～ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止															<燃料の管理> ○ 各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、 仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19～	第11回 2005.9.3～2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ～ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止															
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19～	第9回 2006.5.12～2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ～ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止															
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11～	第9回 2006.4.9～2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ～ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止															
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25～	第12回 2006.11.24～2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ～ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止															
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	運転中	第10回 2012.3.26～2026.4.16 停止期間 2012.3.26 ～ 2026.2.16 (5076日) (原子炉起動2026.1.21)	第10回定検による停止 中間停止による停止															<6号機> ○ 4月16日に営業運転開始。
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23～	第9回 2010.4.18～2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ～ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止															

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%)

(8月末現在)

8月	16.8%
2026年度累計	17.0%
運転開始後累計	36.4%

③ 発電所発電電力量(万kWh)

(8月末現在)

8月	102,610
2026年度累計	511,855
運転開始後累計	88,080,645

④ ドラム缶発生量(本)

(8月末現在)

当月発生本数	307
貯蔵庫累積貯蔵本数	28,911
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2026年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,573
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (9月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	834	2,396	47%
	刈羽村	63	227	4%
	その他	170	1,345	22%
	小計	1,067	3,968	74%
県外		116	1,669	26%
合計		1,183	5,637	—
		6,820※2		100%
協力企業社数(社)			776	

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考: 9月1日(火)の構内入構者数 4,769人

⑦ 来客情報(人) (8月末現在)

	8月	年度累計
地元	2,452	6,983
県内	1,226	4,653
県外	1,640	5,193
国外	17	115
合計	5,335	16,944

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
9月25日	定例所長会見(予定)
10月8日	定例記者説明会(予定)
9月12日～9月13日	<コミュニケーションブース> 新発田市 道の駅 加治川 十日町市 リオン・ドール十日町店 見附市 道の駅 パティオにいがた
9月26日～9月27日	
10月3日～10月4日	
	参考:発電所見学ツアー 9月12日、9月13日、9月19日、9月20日

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)